

水生生物による河川の水質判定



国土交通省と環境省は平成16年度の全国水生生物調査結果を平成17年7月19日に公表しました。この調査は国土交通省と環境省が昭和59年度から実施しているもので一般の人々に参加を呼びかけ行うものです。河川に生息する水生生物30種を指標生物とし、参加者は任意の地点でその生物がいるかどうかを調べ水質を判定しています。

今回の調査の参加者は9万782人で、調査地点は4,263地点にのびりました。

調査結果では「きれいな水」が全体の60%、「少しきたない水」が25%、「きたない水」が11%、「大変きたない水」が2%、判定不能が2%でした。

「きれいな水」と判定された割合は15年度と変わりませんでした。しかし、「少しきたない水」が1ポイント増加し、「きたない水」と「大変きたない水」が各1ポイント減少しました。

参考) 水質階級と指標生物

きれいな水 (I)	少しきたない水 (II)	きたない水 (III)	大変きたない水 (IV)
カワゲラ ヒラタカゲロウ ナガレトビケラ ヤマトビケラ ヘビトンボ ブユ アミカ サワガニ ウズムシ	コガタシマトビケラ オオシマトビケラ ヒラタドROMシ ゲンジボタル コオニヤンマ スジエビ ヤマトシジミ イシマキガイ カワニナ	ミズカマキリ タイコウチ ミズムシ イソコツブムシ ニホンドロソコエビ タニシ ヒル	セスジユスリカ チョウバエ アメリカザリガニ サカマキガイ エラミミズ

資料:2005年7月19日付 EIC ネット

2005年7月19日付 環境省 HP 報道発表資料

総務箇所 横山美代子

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

